

情報通信基盤整備推進補助金事業における整備計画の事後評価について

南牧村では、超高速通信網が未整備の為、
都市部との通信格差が生じているので村内全域にF T T H網を構築し、
超高速通信サービスを提供可能となりました。
交付金交付要項に基づき計画の目標達成状況について、評価し公表します。

事業名	情報通信基盤整備推進事業			
事業年度	平成30年度	事業完了日	平成31年2月28日	
補助対象事業費	121,727千円	交付金額	60,863千円	
整備計画の対象地域	群馬県南牧村全域			
サービス開始日	平成31年2月28日			

指 標	目 標 (目標年度)	実績値		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度
超高速ブロードバンドサービスの加入世帯数	800世帯 (令和3年)	323世帯 R3. 3. 31 現在	331世帯 R4. 3. 31 現在	332世帯 R4. 9. 30 現在

評価および今後の課題

新規加入者いるが転出、死亡等による脱退減少により、目標に達成していない。
テレビでインターネット加入申し込みのテロップを流しても、テレビのみの加入者に実感がなく効果が低かった。
イベントはコロナの影響で村の開催する農業祭、敬老会などがなく、PRする場所がほとんどなかった。
しかし依然コロナ禍で、インターネットの需要が伸び、数名の新規の加入者が増えた。
今後は単にインターネットの加入をPRするだけでなく、IoTの普及を視野に入れ、
家庭内のIoT機器が高齢者世帯により便利であり、様々な可能性があることを伝えて行くことで更なるインターネットの加入を促進する。